

長崎県平戸市の事例

1 支援団体

- (1) 申込団体 長崎県平戸市
- (2) 参加団体
長崎県平戸市、長崎県松浦市、
佐賀県有田町（合計3団体）
- (3) 依頼種別
短期（1日間）/ 支援



2 背景、課題等

- ・平戸市更新時期 令和2年11月
 - ・松浦市更新時期 令和3年1月
 - ・有田町更新時期 令和3年6月
- 平成31年2月に3自治体による課長会を開催。共同化への協議を進めることとしている。
- ・平戸市、松浦市、有田町の3市町で、自治体クラウド化に向けた、検討段階から調達、運用に向けた実務支援を依頼。

3 内容

(1) 支援内容

- 以下に係るアドバイスの実施
- ・共同化への全体スケジュールの調整
 - ・共同化へ向けたRFI（情報提供依頼）の実施方法
 - ・再度のRFI要請に向けた資料の検討

(2) 結果

- ・早急に再度のRFIを実施するためのスケジュール調整の実施
- ・RFI結果による共同化メリット（制度改正も含むシステム経費、帳票アウトソーシング経費、その他）の見える化準備についての理解
- ・RFIは、既存ベンダありきにはしないように、先進団体の調達仕様書を元にオリジナルのものを作成することとした。

4 今後の予定

- ・情報担当者会も今後開催することとし、継続して自治体クラウド導入を検討していく